

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	● 研究の名称 ロコモ度 3 への悪化要因に関する検討
	● 研究の対象 2014 年に愛知県北設楽郡東栄町で運動器検診を受診し 6 年後まで経過を追えた方
	● 研究の目的 日本整形外科学会では運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態を「ロコモティブシンドローム」＝ロコモと定義し、対策を講じてきました。2007 年にロコモが提唱され、2015 年にロコモ度 1 および 2 が定義され、2020 年に新たにロコモ度 3 が定義されました。ロコモ度 1 や 2 についての悪化因子についての検討はされていますが、ロコモ度 3 は新しい定義のため、まだその研究は乏しいです。 ロコモ度 3 への悪化要因について縦断データを再検討し、ロコモ度 3 への悪化要因を検討する必要があります。
	● 研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2025 年 12 月まで
	● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	● 研究に使用する試料・情報 年齢、性別、BMI、併存疾患、運動機能検査結果、画像評価結果、アンケート調査結果等
利用する者の範囲	● 機関名および責任者名 浜松医科大学 整形外科 井出浩一郎 ● 既存試料・情報の提供のみ行う機関 東栄医療センター 総合診療科 早川史広

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 整形外科 井出浩一郎
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学 部署名： 整形外科 担当者： 井出浩一郎 TEL： 053-435-2299(整形外科)(平日8:30～17:00) 053-435-2700(整形外科・6西病棟)(夜間・休日)